

富国強兵と文明開化.2

名前

解答

解答

問1 次の文章の括弧に入る語句を答えよ。

明治政府は、欧米諸国に対抗するため、経済を発展させて国力をつけ、軍隊を強くすることを目指した。近代国家になるためのこれらの政策を(A)という。政府は、「強兵」を実現するために(B)による軍隊を創った。また、「富国」を実現するため、生産を拡大し、産業を振興する政策が行われた。このような政策を(C)という。明治政府は、(C)を進めるために、外国から機械を導入したり、技術者を招いたりして工場をつくった。富岡製糸場に代表される、このような工場を(D)という。また、政府は、経済の発展の基礎となる交通や通信の整備を進めた。1872年には、新橋・横浜間に(E)が開通した。(E)は、陸蒸気と呼ばれ、人々をおどろかせた。

(A:富国強兵) (B:徴兵制) (C:殖産興業政策)
 (D:官営模範工場) (E:鉄道)

問2 文明開化について述べたものとして正しいものを全て選べ。 (C)

- A.文明開化とは、明治政府が中国の伝統文化を守ることを目的に行った政策である。
- B.文明開化により外国の文化が広まったことで、鎖国が再開された。
- C.ランプ、ガス灯、馬車、洋服、コートが使われるようになった。
- D.文明開化の時代には、ちょんまげや着物がさらに流行し、西洋文化はほとんど取り入れられなかった。

問3 明治時代、文明開化の影響で、武士は、ちょんまげをやめ、西洋風に髪を切るようになった。この髪型を何と
 いうか。 (ザンギリ頭)

問4 「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という言葉で有名な、福沢諭吉の著書は何か。
 (学問のすすめ(学問のすゝめ))

問5 中江兆民が紹介したことで日本に広まった思想は、フランスの啓蒙思想家による思想である。この啓蒙思想
 家は誰か。 (ルソー)

問6 日本古来の神道と外国から伝来した仏教が結びついて一体化した思想を何と
 いうか。 (神仏習合)

問7 1868年、明治政府は、神道と仏教を分けて、それぞれ独立した宗教として扱うよう命じた。これを何と
 いうか。 (神仏分離令)

